

クリスマス

# 燭光礼拝



2020.12.24

クリスマス

# 燭光礼拝

2020年12月24日（木）後 7.00

前	奏	礼拝招詞	点	讚美歌	祈禱	聖讚美歌	説教	讚美歌	祈禱	讚美歌	祝告	報	後
---	---	------	---	-----	----	------	----	-----	----	-----	----	---	---

「エツサイの根より」 J. Proger

(オルガン) 川嶋真理姉  
(ピアノ) 町田佐和子姉

二六四

(着席のまま)

二五八

出エジプト記 23章 9節

ヘブライ人への手紙 13章 1節

二七一

「よるべなき者へのエール」

加山真路牧師

二五九

(一同起立)

二七

「目覚めよと呼ぶ声あり」 J. S. Bach

聖書の言葉

あなたは寄留者を虐げてはならない。

あなたたちは寄留者の気持を知っている。

あなたたちは、エジプトの国で寄留者であったからである。

（出エジプト記23章9節）

兄弟としていつも愛し合いなさい。

（ヘブライ人への手紙13章1節）

# 思い出のクリスマス

K . T .

私にとってのクリスマスは、いろんな人たちとの出会い、想い出を共にするひと時です。

3年前、20数年来のお付き合いで日系2世のブラジル人、オスカーク夫妻からのクリスマスカードに「このクリスマスには数年ぶりに家族全員そろっておいできそうに楽しみにしています」とありました。90年代の中頃、ブラジルの首都、ブラジリアでクリスマスを過ごした時はまさしくオスカーク家全員、エイジ君と2人の妹たちとそれに食卓テーブルの下におとなしく坐っていたワロン君一匹、そして私たち夫婦を招いての団欒のひと時をおしゃべりしながら過ごしました。その後、エイジ君は電子工学分野で名古屋大学へ、デボラさんは鹿児島へ医学研究生として、上のお姉さんはブラジル北部の農場主と結ばれ、そしてエイジ君も日本で結婚して家族ばらばらになってしまいました。週末ごとにオスカーク氏の所屬する空軍将校クラブでテニスを楽しんでいたところが思い出されます。コロナ禍でブラジル社会が混乱の今、どうしてらっしゃるのでしょうか。

チリのフェレイロ夫妻は前世紀末1999年のクリスマスイヴにサンティアゴのご自宅に招いてくださいました。夫君は大学の統計学教授、経営品質賞制度の立ち上げを図っておられ、ハイスクールのお嬢さんときかん坊の男の子の4人家族、おしゃべりと楽しんだのちに、「世紀の変わり目にミサに行こうよ」と言うのです。気候の快適な夜でした。小高い広場にあるオープンな教会堂で祈る人は膝をつき、私たち大勢の人たちはそれを見ながら鐘が大きく鳴りわたるなかで新世紀を迎えた情景を思っています。

ずっと遡って、私たちがアメリカ（アリゾナ州）に留学当時、お招きいただいたインテリ層のご家族は、親族10名あまりが広間に集ってのクリスマスを迎えておられました。お互いの会話・おしゃべりはありましたが、意外にとっても静かな雰囲気なのです。「あれっ」と思うことがありました。考えてみますと、ブラジル、チリのクリスマスも同じだったのですが、「ジングルベルとクリスマスソングは？」、「サンタさんどこに？」と。きつと神様は、私たちの集い、団欒のひと時を静かにそっと見守っていてくださったのだな、と感じております。

## クリスマスのあたたかさを 諸方面に届けましょう

—自由募金—

今夜、私たちは不思議なあたたかさに包まれています。このクリスマスのあたたかさを、誰かほかの人たちとも分け合えたらと願って、毎年さまざまなお届けをしています。

《昨年の献金がどんな所へ送られたかは下の囲みをご覧ください。》

◆ 1Fの玄関に募金箱をおきましたので、ご賛同の方は自由におさげください。

◆ これは別に、当教会の働きのためにおさげ下さる方は、2F受付の小掲示板の状差しにあるクリスマス献金袋をお使いください。

その際、恐れ入りますが、住所、氏名をお書きの上、募金箱ではなく、受付にお出し願います。

### 2019年の自由募金から

#### ◇日本キリスト教海外医療協力会 (JCS)

アジア・アフリカの保健医療の向上のため

#### ◇アジアキリスト教教育基金 (ACEF)

バングラデシュの識字教育、女性地位向上活動

#### ◇日本医療伝道会：衣笠病院、衣笠ホスピス等を営む社会福祉法人

◇NCC国際わかちあい募金：世界で起こる自然災害や民族紛争などの被災者支援のために

#### ◇台風豪雨緊急救援募金

#### ◇震災支援ネットワーク・東北ヘルプ

計 6件 85,120円

## ♪「の礼拝のあと♪

- ◆ ペンライトは、受付の箱にお戻しください。
- ◆ 階段が混み合いますので、お帰りはお急ぎなくお願いします。

## 集 会 案 内

コロナ感染症拡大のため、②と③については休会しています。またみんな楽しく学べる日を心待ちにしています。

### 1 聖日礼拝

教会に集う者が原動力を与えられている集会で、教会のあらゆる活動の中心です。まずはこれにお出かけ下さい。(毎週日曜日、午前11時〜正午)

### 2 聖書を学ぶ会

聖書がわかってくる、面白くなってくる、力が湧いてくる——そう願って開いています。とても楽しい集まりです。

### 第2聖日礼拝後

約1時間

(昼食を共にしてから開会)

### 3 キリスト教を学ぶ会

こちらはキリスト教全般について、幅広く、そしてみんなで楽しく学ぶために開かれています。(毎月1回、原則として第3聖日の週の土曜日の午前11時〜12時頃まで。)

### 4 受洗準備会

「洗礼を受けたい」と心に決めている方だけではなく、「洗礼ってなんだろう」「クリスチャンになるってどういうことだろう」といった関心をお持ちになつている方のためにも開かれています。(次回は、3月7日からです。)

### 5 日曜学校

「小さい時から、若い時から、真に人間らしく生きることを学びとってほしい」と心から願って開いています。1月は10日からです。

—ほかに、さまざまな集会が開かれています。どうぞお出かけください。

インターネットをご利用の方は、当教会のホームページもご覧ください。アドレスは最後のページにあります。礼拝のオンライン配信もしていますので、ふだんの聖日礼拝も、ライブと録画両方でご覧いただけます。

日本基督教団 六角橋教会

牧師 加山 真路

牧師 佐藤 栄一

〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋1-26-8

電話 045(432)0694

FAX 045(432)0194

郵便振替口座 00250-2-979

(ホームページ) [www.rokkakubashi.org](http://www.rokkakubashi.org)